

宝亀克寿さん



08

未明から降り出した雪で、開催が心配された声優インタビューに、「ONE PIECE」のジンベエなど、声優として大活躍されている宝亀克寿さんが、緑が丘児童館までお越しくださいました。アニメや海外ドラマで、数多くのキャラクターの声を演じられている宝亀克寿さんにお話を伺いました。

Q 声優になられたきっかけを教えてください。

A 以前は、舞台俳優を目指して劇団に入ったり、自分で劇団を作ったりしていました。シナリオを隆慶一郎さんのところで学んでいたころ、舞台稽古の合間にやっていた草野球の仲間に、「声優やらないの？」と言われたことがきっかけでした。声優をやり始めて1年くらい経ったら、声優の仕事で一月のスケジュールがほとんど埋まっていました。そういう流れで声優になりました。

Q 当時はまだ、声優の学校などはなかったそうですね。

A 実際にはできない悪者の役など、どんな人物にもなるのは楽しいことです。優しいおじいさんにもなれば、犬にもなることができますからね。

Q 声優になつて嬉しかったことはなんですか？

A 実際にはできない悪者の役など、どんな人物にもなるのは楽しいことです。優しいおじいさんにもなれば、犬にもなることができますからね。

Q 声優になるためにどんな努力をされましたか？

A 演技の勉強です。声優になるにも俳優になるにも基本は一緒です。声優はマイクの前で演技を、映画やテレビドラマの俳優はカメラの前で、舞台俳優は舞台の上で演技をします。それぞれ方法は違いますが、演じようとする心は一緒です。

Q 声優になつた時はどんな気持ちでしたか？

A 海外の映画俳優に自分の声を当てて、その人が自分の声で喋っているのを見たときは、面白さと感動が入り混じった思いでした。

Q テレビの中から自分の声が聞こえてきたときは、不思議な感じでした。

A 映像のあるアニメ作品と映像のないドラマCDでは、やりやすさ、やりにくさはありますか？

Q 映像のあるアニメ作品と映像のないドラマCDでは、やりやすさ、やりにくさはありますか？

A 映像に合わせて声を当てるのは難しいですね。映像をバーツと、一度見ながら、キャラクターの動きに合わせて声を当てていきます。それに対して、ドラマCDの収録は自分の間合いで声を出すことができるので、やりやすさはあります。

Q 子どものころに好きだったアニメや漫画はありますか？

A 「トムとジェリー」、「ポパイ」、「リスの疾風」、「あしたのジョー」が好きでした。

Q 子どものころの夢は何でしたか？

A スポーツ選手や高校生のころは舞台俳優になりたいと思っていました。

Q アニメ「坂道のアポロン」では声の出演のほか、方言指導も担当されたそうですね、あらかじめ方言指導の仕事に依頼されたのですか？

Q 悪役を演じている時に届くファンレターには、「お前もなかなかやるな」なんて書かれていたりすることもあったそうですね。

A 変えています。意図してなくても、絵を見たらこのキャラクターはこういう声だろうと、直感的にそれぞれ別の声を出していますね。

Q これまで数多くのキャラクターを演じられていますが、キャラクターごとに声の出し方や演技の仕方を変えているのですか？

A 変えています。意図してなくても、絵を見たらこのキャラクターはこういう声だろうと、直感的にそれぞれ別の声を出していますね。

Q 何年も続いている作品で、時間が空いたりするとキャラクターの声を忘れてしまつたことはないですか？

A 忘れません(断言)！ 昔の声を聞かせてもらって思い出します。

Q ほかの演者が担当していたキャラクターの声を担当されることもあると思いますが、前の演者の声を意識されますか？

A 自分のやり方で行うので、あえて似せようとしません。ディレクターから、「前の方のようにお願いします」と言われるケースもあるようですが、僕は言われた事がないですね。

Q 年齢とともに声が低くなってくるので、長く演じている作品の声を聞く人に違和感がないよう、少し高めに発声したり、意識して声を当てています。

A 佐世保出身という事で依頼があったのだと思います。作者の小玉ユキキさんが高校の後輩だったという事は現場で知りました。作中では、佐世保東高校という名前になっていますが、母校の佐世保北高校が舞台になっています。同窓会などで佐世保に帰郷した時には、必ず色々な人に「アニメを見るように、原作を読むように」と薦めています。

Q 以前は、「箒」というお名前で活動されていたそうですが、「宝亀」に改名されたのはなぜですか？

A 「箒」は、ある方につけていただいたのですが、やっぱり自分に合っていないなと思って、本名に戻しました。

Q 「宝亀」は本名だった！

A 最後に、これから声優を目指す中高生にアドバイスをお願いします。

A 声を壊さないように強い声を作っていないでください。高い声は訓練すれば出ます。だから、カラオケではキーを上げて歌うようにして、声を作る訓練をするのと良いです。落語や朗読も良いです。活字を声に出して反復して読むことで、意識が目から頭、そして喉へと向いて鍛えられていきます。自然な流れで演じられるように活字を声に出して読む訓練をして下さい。

Q ありがとうございます。



▲宝亀さんのお話、取材中みんなの笑顔が絶えることがありませんでした。

Profile

長崎県出身。10月30日生まれ。ケンユウオフィス所属。波江リトンの声で、声優・俳優として活躍。特に洋画・海外ドラマのベテラン刑事役にハマり役が多く、「ONE PIECE」の王下七武海(世界政府公認の海賊7人)のゲッコウ・モリアとジンベエ、二人の声を演じられていることから、僕たち中高生世代にも多くのファンがいる。



宝亀さんは島の神父役で登場!

用語解説

※1 隆慶一郎：脚本家、小説家。漫画「花の慶次」の原作「夢庵風流記」の著者。主人公の前田慶次郎利益は、加賀藩主前田利家の義理甥にあたる。

※2 声のディレクター：現場で直接指揮を取る演出責任者をさす。声優業界では、音響監督がそれにあたる。

※3 クロウザー：通称「クロウザー」(事件を終わらせる)と呼ばれる女性。フレンドが幸いするロサンゼルス市警の重大犯罪課が舞台のドラマ。

※4 トムとジェリー：ハンターとパルベラの二人が制作した、猫のトムと鼠のジェリーのドタバタ劇アニメ。

※5 ポパイ：ほうれん草を食べることで超人のパワーを発揮するポパイと、その恋人オリーフ、天敵である大男ブルートのコメディアニメ。

※6 リスの疾風、ちびてつやの漫画。それを原作としたテレビアニメ。屋台「ラーメン屋」の長男・石田国松が、名門ハリス学園に入学してさまざまな生活で活躍する物語。国松さまのお通ひだは、リクス作品。

※7 あしたのジョー：矢吹丈と力石徹の宿敵関係を軸に描かれた、根原一徹の原作、ちびてつや・作画のボクシング漫画とそのアニメ。

※8 坂道のアポロン：1960年代を舞台に小玉ユキキが描く初の長編漫画。それを原作としたテレビアニメ。長崎県の佐世保東高校に転校してきた西門薫が、ある出会いをきっかけに「アポロン」に魅了されていく物語。